

令和6年度

6月のおれんじサロン ひと・まち

～若年性認知症本人交流会～

令和6年6月12日（水）

＼どう伝える？ 🤔／

🍊 認知症サポーター養成講座で、何を伝える？（小学生バージョン） 🍊

今回は、前回に続けて、小学生用の認知症サポーター養成講座副教材について、おれんじサロンのメンバーも含めたワーキングチームで小学3・4年生に伝えることをイメージ話し合いました。

核家族化で、身近に高齢者がおられなかったり、地域で高齢者と接する機会が少ないことから、また、当事者（本人・家族）の思いをどう伝える？ などなど・・・深い議論が交わされました。

本人や家族の思いを
どう伝える？

認知症は特別なこと
ではない、誰もがなる
可能性があることをど
う伝える？

「古い」を
どう伝える・・・

令和6年6月26日（水）

🍊 認知症サポーター養成講座で、何を伝える？（中学生バージョン） 🍊

今回は、中学生用の認知症サポーター養成講座副教材について話し合いました。

京都市認知症地域支援推進員が作成した案をベースに、前回の小学生版よりも、少し大人に近い内容で整える感じとなりました。



※今回のワーキングで作成した副教材は、キャラバン・メイトが認知症サポーター養成講座で使用できるようパワーポイントとして整えて、長寿すこやかセンターホームページで案内する予定です。

次回は令和6年7月10日(水)午後2時～開催

参加希望の方は下記までご連絡ください



【お問い合わせ】 京都市長寿すこやかセンター 電話(075)354-8741

【Facebook ページの QRコード】